

## 第35期第10回理事会議事録

日 時：2010年3月11日（木）12時30分～14時30分

会 場：京橋ビル・スタンダード会議室（7階）

出席者：新野、藤谷、石田、岩崎、近藤（豊）、佐藤、  
田中（博）、中島、中村、中本、藤部、赤枝、  
石原、伊藤、田中（省）、三上、山崎、余田、  
以上18名（理事現在数27名）

欠席者：近藤（裕）、里村、佐々木、里田、鈴木、住、  
津田、牧原、安成、以上9名

その他の出席者：鈴木、萩原（事務局）

### 議 題

1. 第2回評議員会について  
評議員会での意見への対処方針について最終確認した。
2. 支部会計の本部会計への統合に伴う2008年度収支決算報告の修正について  
標記について検討した。今後、総会に諮る。
3. 総会議案の通知方法の変更について  
決算処理等に十分な時間をかけるため、総会議案を天気へ掲載して通知するのではなく、会員に直接送付するようになったことが報告された。
4. 2010年度総会議案について  
標記について確認した。
5. 委員会報告  
奨励賞…2010年度の推薦募集を締め切り、7件の応募があったことが報告された。  
気象集誌…電子投稿システムの運用を開始したことが報告された。  
SOLA…投稿論文の処理の進捗について報告。  
気象災害…教育と普及委員会と合同で公開気象講演

会を行うこと及び今後、独自活動についても検討していくことが報告された。

6. J-STAGE について  
標記について、次期システムへの移行状況について報告された。
7. 各支部からの報告  
北海道支部から網走地方気象台と気象講演会を共催したことが報告された。  
東北支部からヤマセに関する気象講演会を開催したことが報告された。  
中部支部から公開気象講座を開催したことが報告された。  
関西支部よりサイエンスカフェの開催や支部発行文献の電子化について報告があった。  
九州支部より2009年度秋季大会の実施報告があった。また、支部奨励賞で気象アナウンサーが初めて受賞したことが報告された。  
沖縄支部より離島お天気教室を開始したことが報告された。
8. 2010年度秋季大会の大会交付金の増額について  
標記について検討を行い、増額することを全会一致で承認した。

平成22年4月13日

社団法人日本気象学会

議 長 新野 宏  
署名人 中本 能久  
署名人 石田 純一